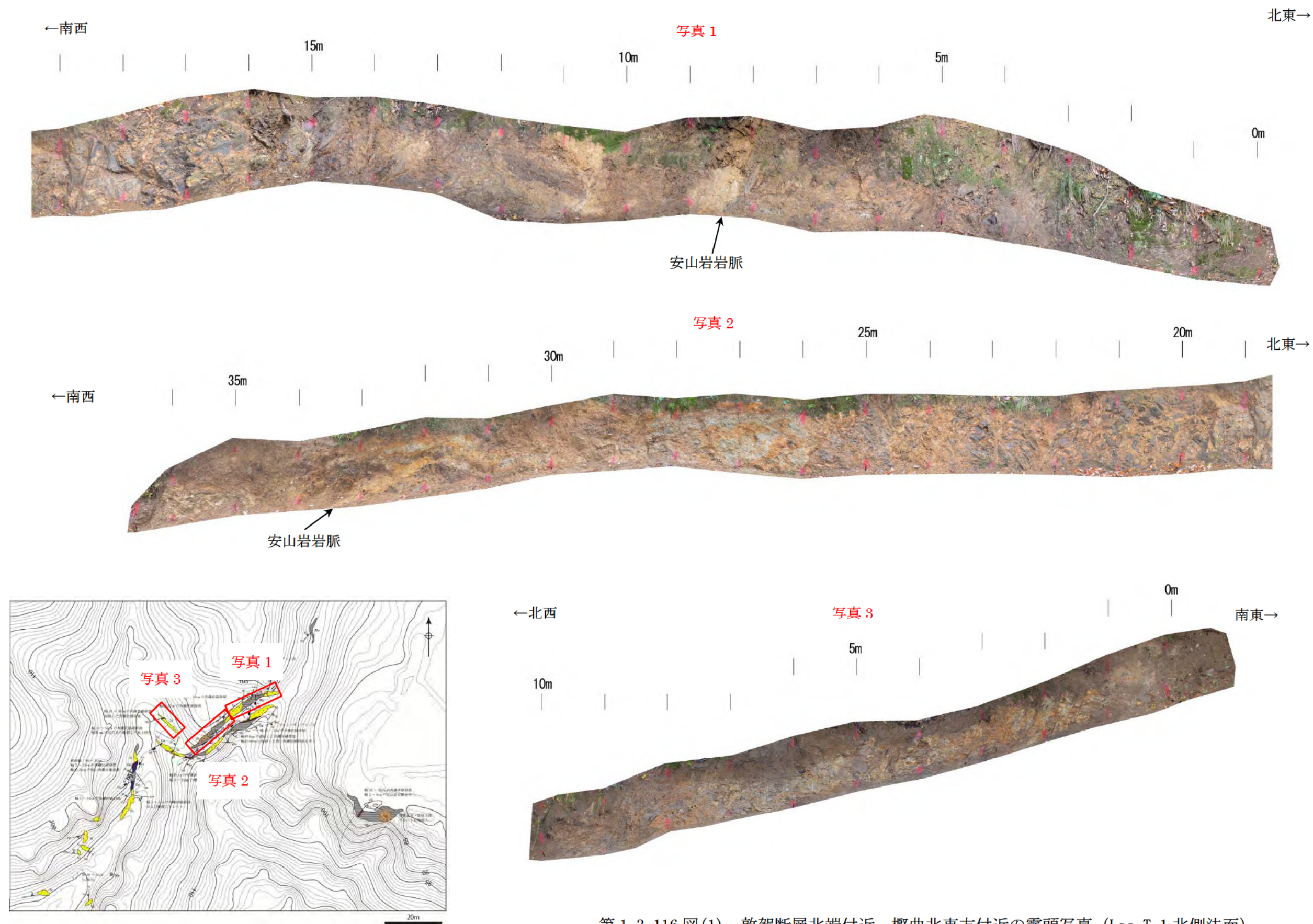
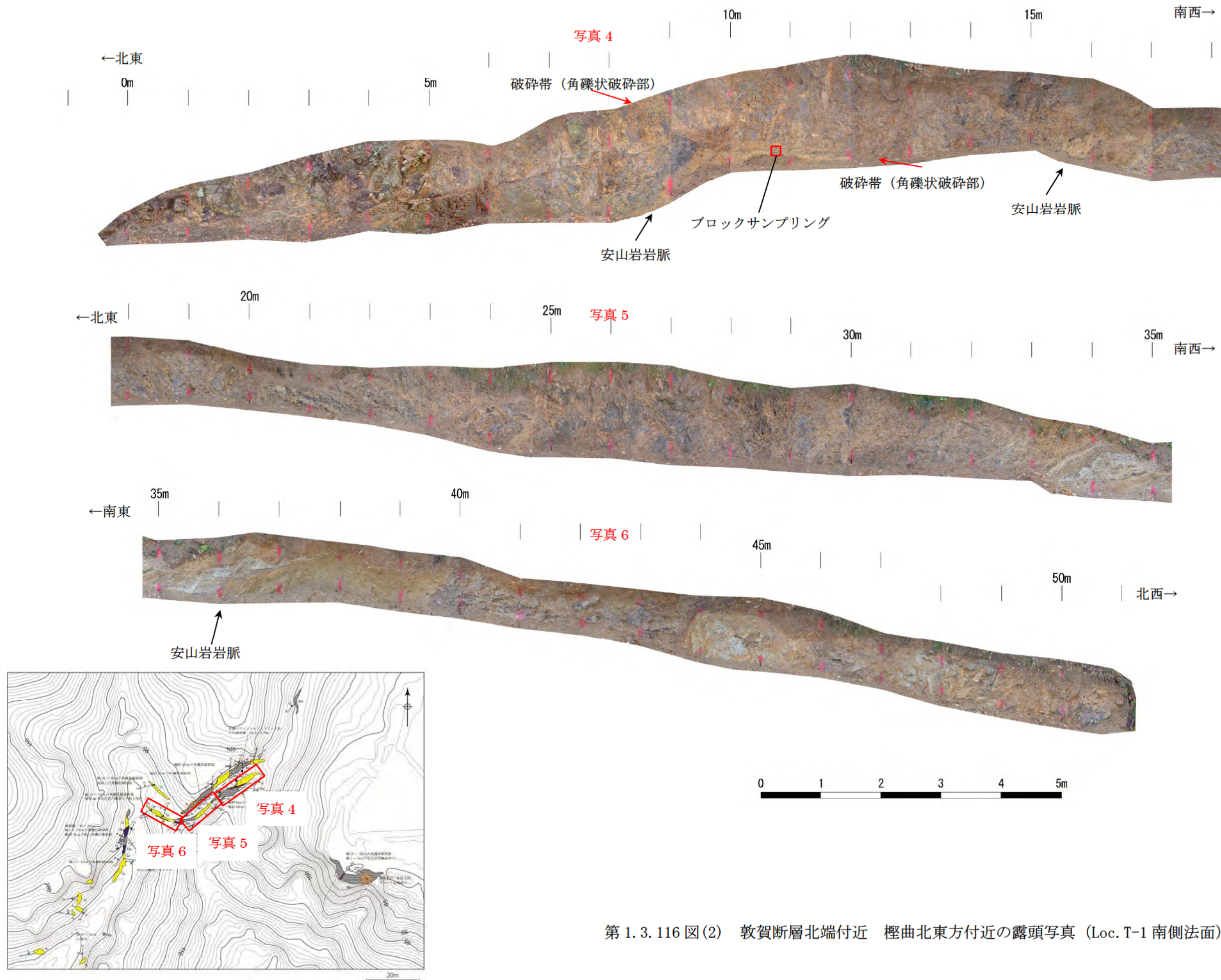




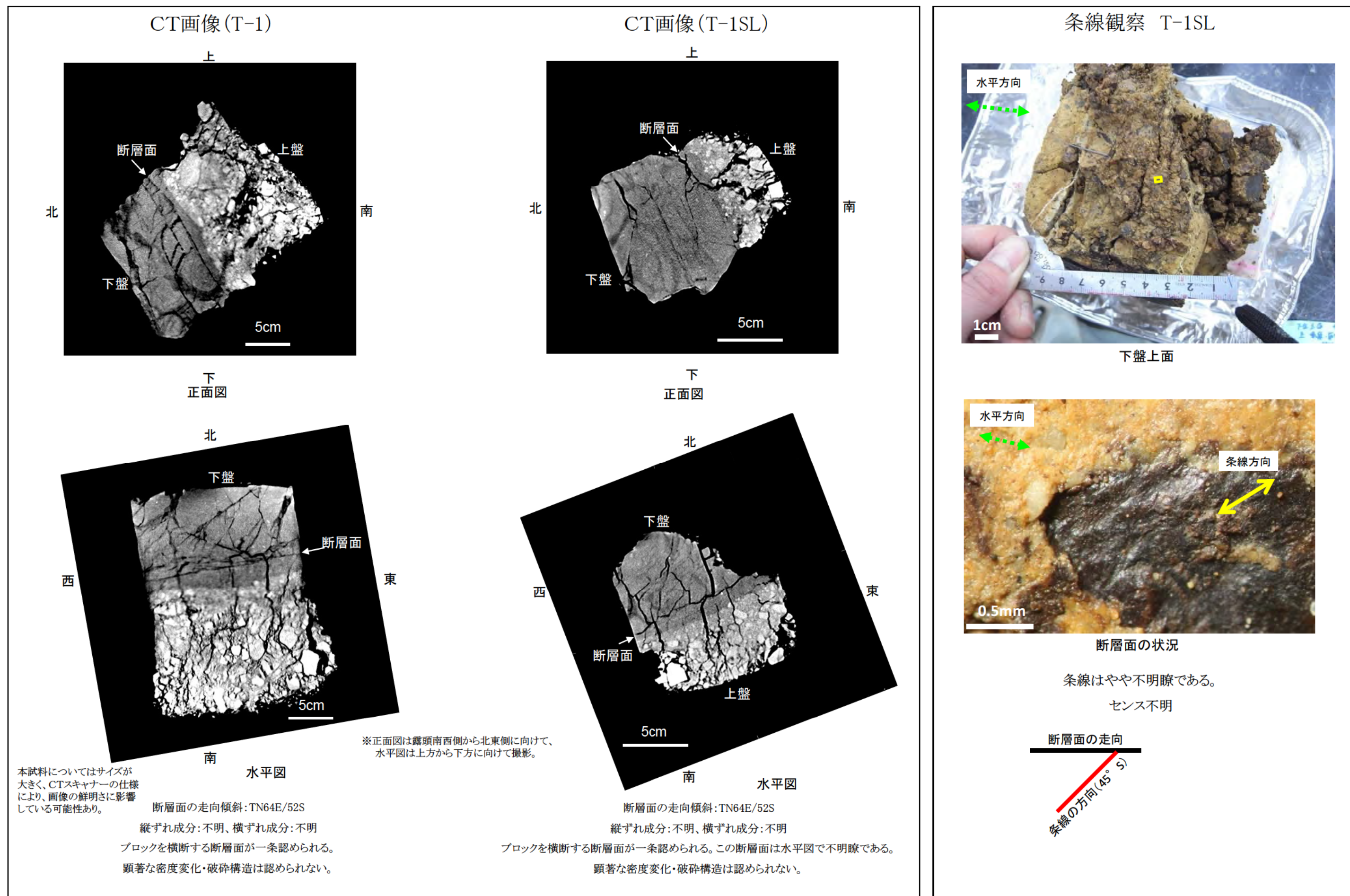
第 1. 3. 116 図(1) 敦賀断層北端付近 檜曲北東方付近の露頭写真 (Loc. T-1 北側法面)



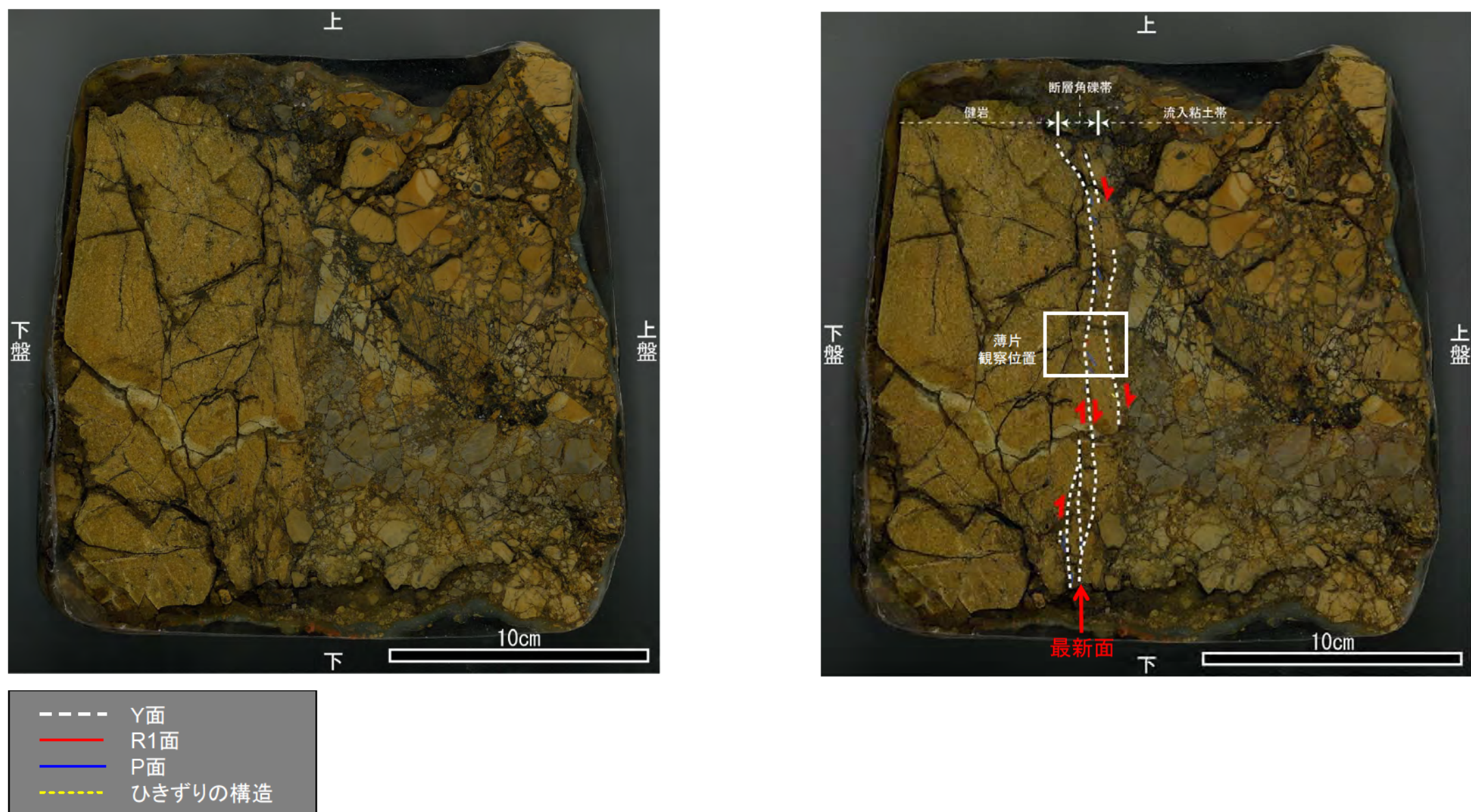
第 1. 3. 116 図(2) 敦賀断層北端付近 桎曲北東方付近の露頭写真 (Loc. T-1 南側法面)



第 1. 3. 116 図(3) 敦賀断層北端付近 桎曲北東方付近の露头写真 (Loc. T-1 西側法面)



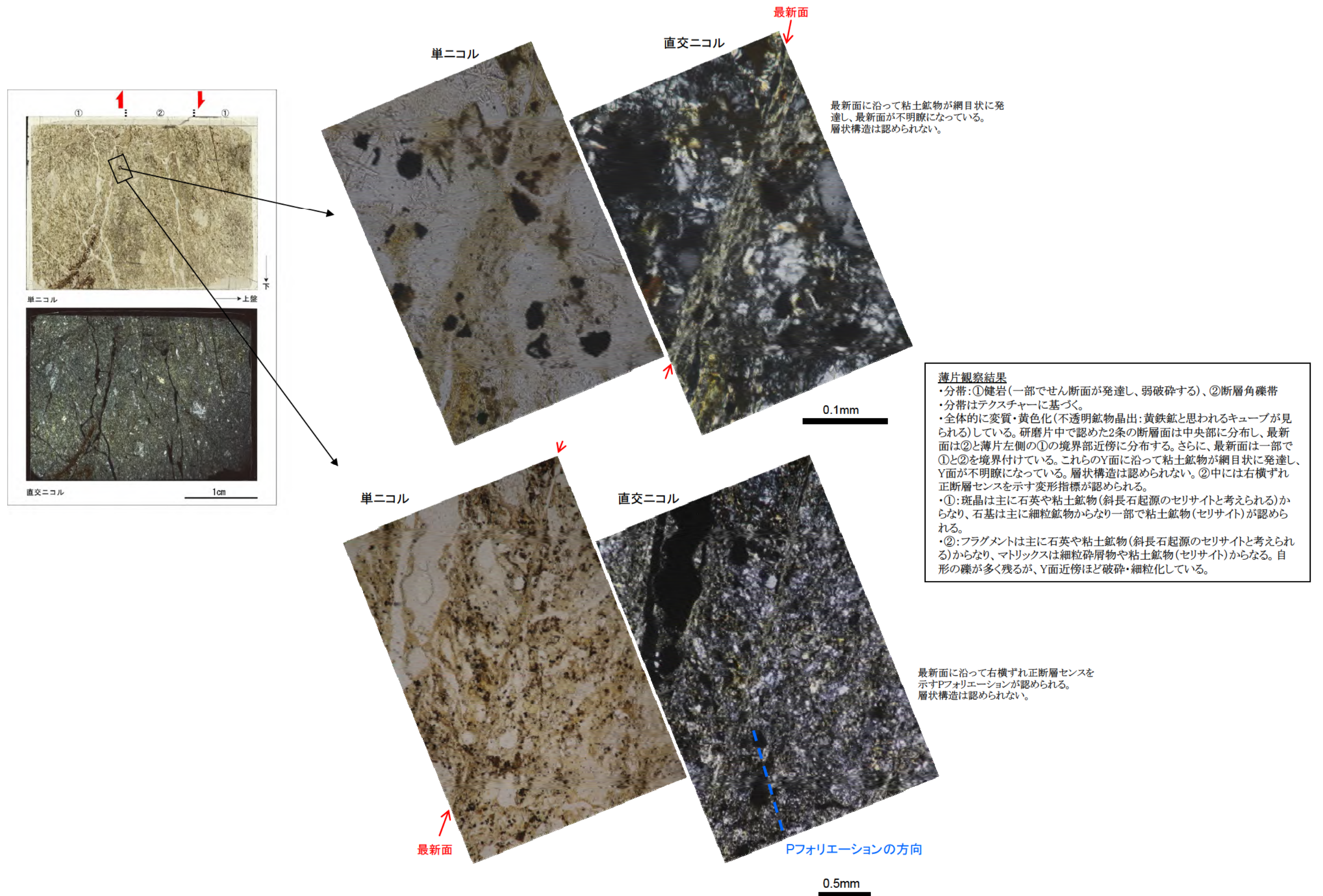
第 1. 3. 117 図 敦賀断層北端付近 檜曲北東方付近の破碎部 ブロック試料の C T 画像観察結果及び条線観察結果 (Loc. T-1)



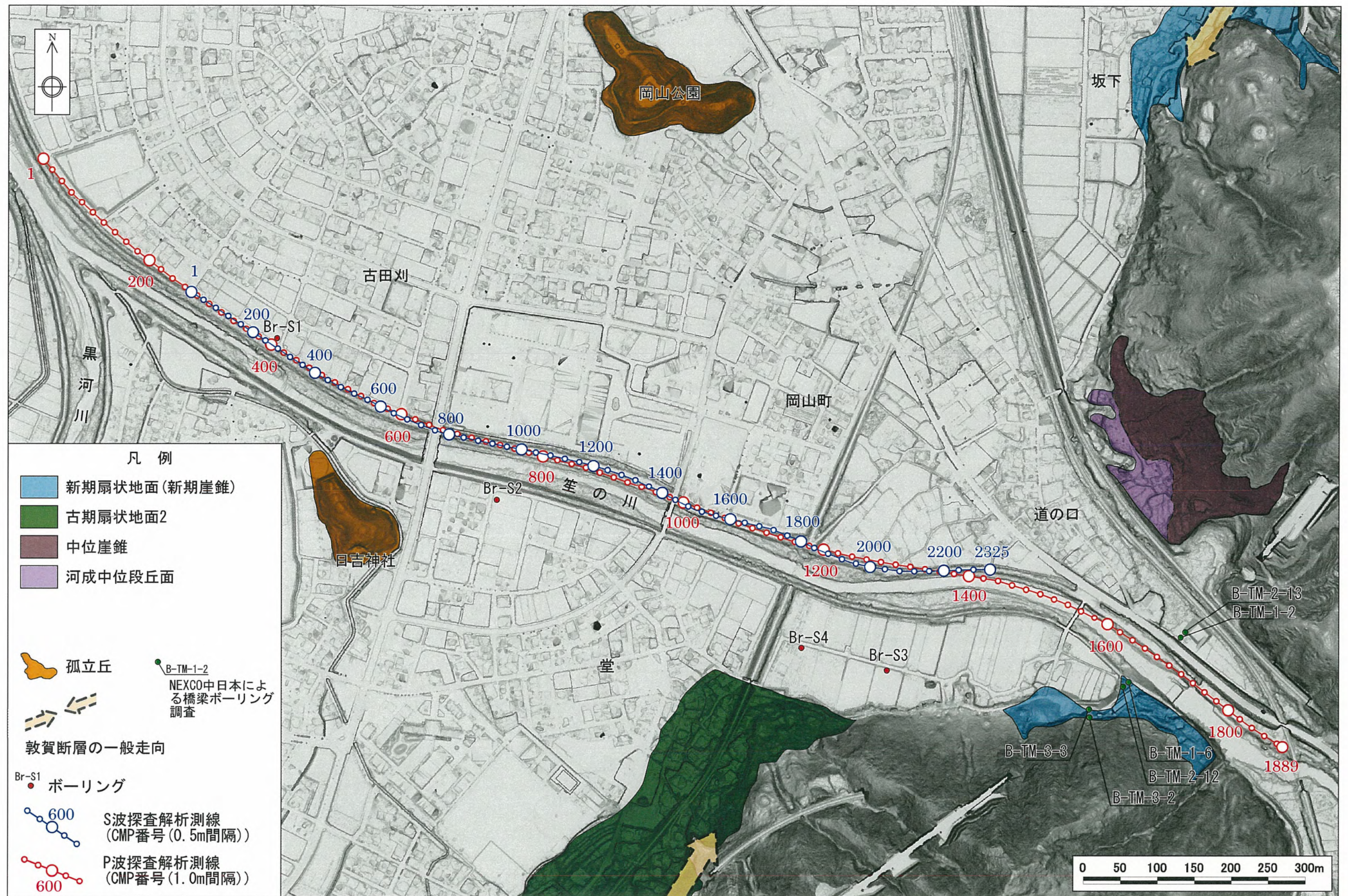
研磨片観察結果

- ・分帯: 研磨片中には健岩と断層角礫帯、流入粘土帯が認められる。
- ・断層角礫帯の破碎度は低く、複合面構造は軽微であり、原岩構造を多く残す。流入粘土帯中の礫はジグソーパズル状にかみ合っており、礫中に複合面構造は認められない。研磨片を横断する1条のY面が研磨片中央部に認められた。このことから、このY面が最新面であることが考えられる。最新面は主に断層角礫帯と健岩を境界付ける。
- ・研磨片中には右横ずれ正断層センスを示す変形指標が認められる。

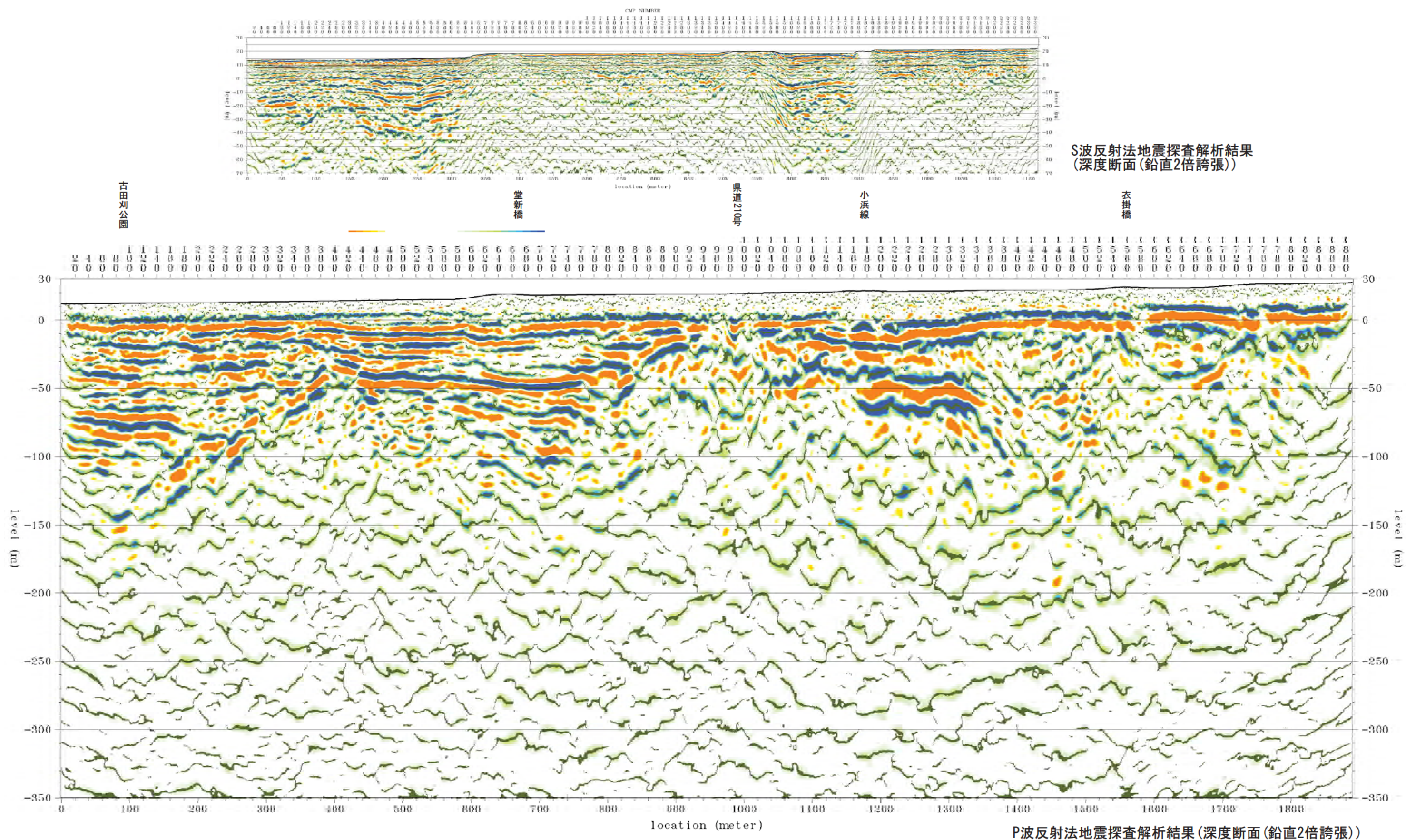
第 1. 3. 118 図 敦賀断層北端付近 樫曲北東方付近の破碎部 ブロック試料の研磨片観察結果 (Loc. T-1)



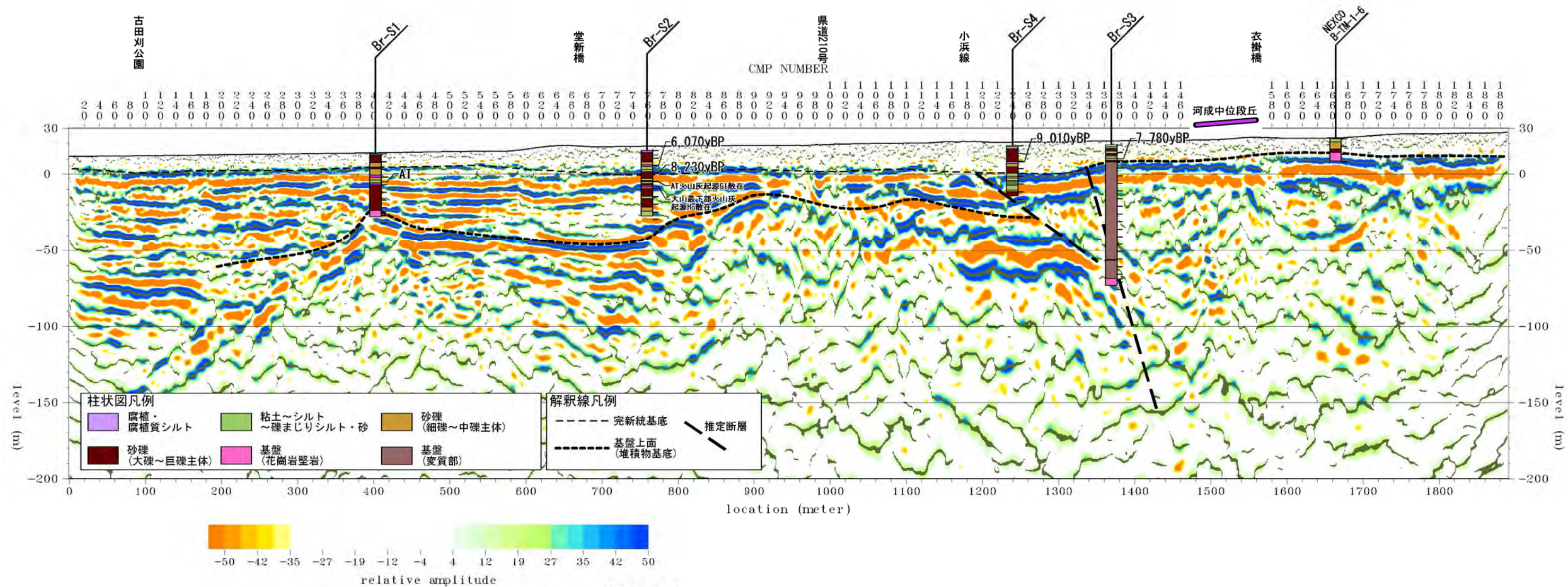
第 1. 3. 119 図 敦賀断層北端付近 檜曲北東方付近の破碎部 ブロック試料の薄片観察結果 (Loc. T-1)



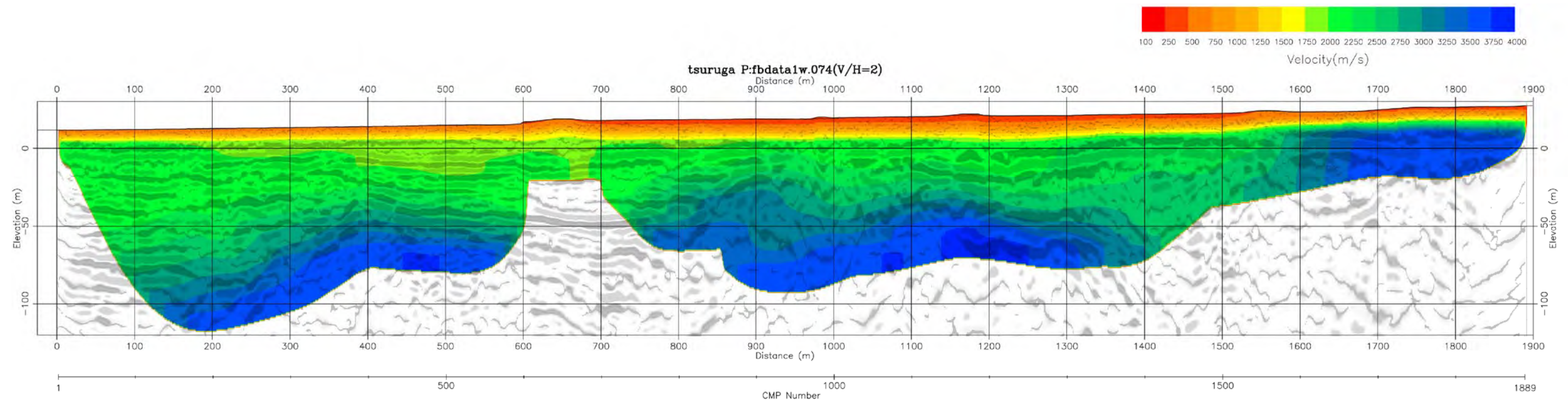
第1.3.120図 敦賀断層 筍の川沿い付近の調査位置図



第1.3.121図 敦賀断層 笹の川付近の反射法地震探査記録 (P波及びS波)



P波反射法地震探査解析結果(深度断面(鉛直2倍誇張))



P波屈折法地震探査解析による表層速度分布(鉛直2倍誇張)
(反射深度断面に重ね合せ)